

記入例

にこにこすくーる朝時間等利用 新規 申請書

朝時間等の利用を申請する場合は「新規」を、申請内容を変更する場合は「変更」を選択してください。

令和 7 年 2 月 〇 日

（保護者）氏 名

あらかわ たろう

荒川 太郎

にこにこすくーる登録申請書の保護者名と統一してください。

住 所 東京都荒川区荒川2-2-3

電話番号 03 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇

下記のとおり（ 荒川 ）にこにこすくーるの朝時間の利用を申請します。

にこにこすくーる名を記入してください。

記

利用年度の学年を記入してください。

ふりがな 児 童 名 ①	あらかわ じろう 荒川 二郎	学年	2 年
ふりがな 児 童 名 ②	あらかわ いちろう 荒川 一郎	学年	3 年
ふりがな 児 童 名 ③			
申請時間	☐ 午前8時30分～午前9時（朝時間） ☒ 午前8時15分～午前9時（特別朝時間） ※申請する区分に☑を記入		

申請区分（朝時間利用もしくは特別朝時間）に☑をしてください。
※それぞれに利用要件があります。

就業証明書記載の勤務開始時間・通勤時間を記入してください。

※日常的に時間外勤務をしている場合は、就業証明書記載の時間外勤務を含む勤務開始時間を記入

※令和7年4月1日以降に育児短時間勤務を取得予定の場合は、育児短時間勤務の開始時間を記入

【備考】※正規の勤務時間の開始時刻及び通勤

	父	
① 正規の勤務時間の開始時刻	午前 9 時 00 分	午前 9 時 00 分
② 通勤時間	時間 50 分	時間 34 分
③ 自宅を出る時間（①－②）	午前 8 時 10 分	午前 8 時 26 分
④ 実際に自宅を出なければならない時間が③と異なる場合はあてはまる理由を選び時間を記入してください。	・ 始業前の準備作業（ 分） ・ ③の時間より家を早く出る必要がある場合は、該当する理由を選んで、その時間を記入してください。 ※③「自宅を出る時間」が既に朝時間・特別朝時間の要件を満たしている場合は④の記入は不要です。	・ 始業前の準備作業（ 10 分） ・ 保育園等の送り迎え（ 10 分） ・ その他（具体的に： 分）
⑤ 実際に自宅を出る時間		午前 8 時 6 分

(その他の事由①)

就労以外の事由で申請される場合は、こちらに記入してください。

児童との続柄	母
事由	通院
	①病名：〇〇 ②通院先の病院：〇〇病院 ③病院住所：東京都荒川区荒川〇-〇-〇 ④通院期間：令和〇年〇月〇日～令和〇年〇月〇日 ⑤通院頻度：週3日 ⑥通院時間：午前9時～午前11時 ⑦自宅から通院場所までの所要時間：50分
具体的な状況	具体的状況に記載する内容 ○出産の場合 ①母子手帳記載の出産予定日 ○通院の場合 ①病名、②通院先の病院名、③病院住所、④通院期間、⑤通院頻度（週〇日、月〇日等） ⑥通院時間、⑦自宅から通院場所までの所要時間 ○入院の場合 ①病名、②通院先の病院名、③病院住所、④入院期間 ○自宅療養の場合 ①病名、②手帳の有無（有の場合は級・度） ③病気の具体的な状況（〇〇な状況で保育をすることが困難等） ○看護の場合 ①被看護者の氏名、②被看護者の児童との続柄、③病名、④状況（入院・通院・自宅療養） ⑤看護場所…病院の場合：病院名・住所・自宅から病院までの所要時間 被看護者の家の場合：住所・自宅から看護場所までの所要時間 ⑥看護の頻度（週〇日、月〇日等）、⑦看護が必要な時間（午前〇時～午後〇時） ⑧看護が必要な具体的な状況（〇〇のような状況で朝から〇〇をする必要がある等） ○介護の場合 ①被介護者の氏名、②被介護者の児童との続柄、 ③要介護認定の有無（有の場合は要介護度）、④手帳の有無（有の場合は級・度） ⑤介護場所（施設・被介護者の家等） ⑥介護場所の住所 ⑦自宅から看護場所までの所要時間 ⑧介護の頻度（週〇日、月〇日等）⑨介護が必要な時間（午前〇時～午後〇時） ⑩介護が必要な具体的な状況（〇〇のような状況で朝から〇〇をする必要がある等）
(その他の事由②)	
児童との続柄	
事由	
具体的な状況	